When we think about people that changed the world, we cannot forget one important Indian. 関係代名詞 that (主語の働き)) ~する…

His name was Mahatma Gandhi.

マハトマ・ガンジー

Gandhi is known as "the father of Indian independence." He was born in 1869 in India.

When he was eighteen, he went to London to study law.

法律

After that, he went to South Africa and worked there.

He had a difficult time there under the system that gave advantages to white people.

So he decided to fight against discrimination. 戦う 差別

He worked for equal rights for Indian people in South Africa.

He stayed there for about twenty years, then he went back to India.

Gandhi worked for India and Indian people until he was killed in 1948.

Gandhi wanted to make India an independent country, and held many demonstrations.

But he never used violence. He believed that love could save the world.

He even loved his enemies.

敵

It is easy to say that we should love everyone, but actually doing it is very difficult. 実際にそれを行うこと

Many people were influenced by his work.

Martin Luther King Jr. was one of them.

Even now, Gandhi is respected by people all over the world.

世界を変えた人々について考えるとき、1人の重要なインド人を忘れることはできません。 彼の名前はマハトマ・ガンジーといいました。

ガンジーは「インド独立の父」として知られています。彼は 1869 年にインドで生まれました。 18 歳のとき、彼は法律を勉強するためにロンドンに行きました。

その後、南アフリカに行ってそこで働きました。

ガンジーはそこで、白人に有利な立場を与える制度のもとで、困難な時を過ごしました。 彼は差別に対して戦うことを決心しました。

ガンジーは南アフリカのインド人の平等な権利のために働きました。

約20年間そこにとどまり、それからインドに戻りました。

ガンジーは1948年に殺されるまで、インドとインド人のために働きました。

ガンジーはインドを独立した国にしたいと思い、たくさんのデモを行いました。

しかし彼は決して暴力を使いませんでした。彼は、愛が世界を救えると信じていました。 彼は敵さえも愛していました。

私たちはだれでも愛すべきだ、と言うのは簡単ですが、実際に行うのはとても難しいことです。

マーティン・ルーサー・キング・ジュニアもその1人でした。

今でも、ガンジーは世界中の人々に尊敬されています。

たくさんの人々が彼の仕事の影響を受けました。

Hello, everyone. I'm Hiroshi. Do you like music?

Most of us enjoy listening to music, and some of us play musical instruments.

聚器

We can hear many kinds of music on the radio, TV, and so on.

I like both classical music and rock. And now I am very interested in Japanese traditional music. クラシック音楽

Last summer, I visited my grandfather who lives in Aomori.

〈関係代名詞 who (主語の働き)〉~する・

He is seventy-eight years old and known as a shamisen player.

I first listened to his performance at a summer festival.

演奏

I was touched and excited.

感動した

I <u>asked him to teach</u> me how to play the *shamisen*. 彼に教えてくれるように頼む ~のしかだ

A shamisen looks like a guitar, but there are a lot of differences between them.

I can play the guitar a little, but it was difficult for me to play the *shamisen* well.

I asked him, "How can I make good sound?"

晋

He smiled and said, "Practice makes perfect." 習うより慣れる (ことわざ)

I said, "Are you saying that practicing is more important than studying?"

He said, "That's right." And he gave me a *shamisen* which he used in the old days. (関係代名詞 which (目的語の働き)) ~が…する—

Now I practice the *shamisen* every day to be a great player like my grandfather.

He says young people aren't interested in Japanese traditional musical instruments like the *shamisen*.

I think that the sound of the *shamisen* is very powerful and exciting.

I'm sure young people who are interested in rock will like it. (関係代名詞 who (主語の働き)) ~する…

Foreign people will enjoy it, too.

I hope many people around the world will be *shamisen* fans.

こんにちは、みなさん。ぼくはひろしです。あなたは音楽が好きですか?

ぼくたちのほとんどは音楽を聞くのを楽しみ、何人かは楽器を演奏します。

ぼくたちはラジオやテレビなどで、たくさんの種類の音楽を聞くことができます。

ぼくはクラシック音楽もロックも好きです。そして今、日本の伝統音楽にとても興味があります。

この前の夏, ぼくは青森に住んでいる祖父を訪ねました。

彼は78歳で三味線奏者として知られています。

ぼくは夏祭りで初めて祖父の演奏を聞きました。

ぼくは感動して興奮しました。

ぼくは祖父に、三味線の演奏のしかたを教えてくれるように頼みました。

三味線はギターのように見えますが、それらの間にはたくさんのちがいがあります。

ぼくはギターを少し弾けますが、ぼくにとって三味線を上手に弾くことは難しかったです。

ぼくは祖父にたずねました。「どうすればよい音を出すことができるの?」

祖父は笑って言いました。「習うより慣れろ。」

ぼくは言いました。「練習が教わることよりも大切だということを言っているの?」

祖父は言いました。「その通り。」そして昔祖父が使っていた三味線をぼくにくれました。

今ぼくは、祖父のようなすばらしい演奏家になるために、毎日三味線を練習しています。

祖父は、若い人たちは三味線のような日本の伝統楽器に興味がないと言います。

ぼくは三味線の音はとても力強くてわくわくすると思います。

ぼくは、ロックに興味のある若い人々はそれを好きになると確信しています。

外国人もそれを楽しむでしょう。

ぼくは世界中の多くの人々が三味線のファンになるといいと思います。